

衣服について

9月 ほしはな 平島

まだまだ暑い日が続きますが、お子さんの秋冬服の購入を考えていらっしゃるご家庭は多いと思います。

新しくするなら、お子さんの「できた！」の為に、こんな服をお薦めします。

袖と裾はやや太めがいい

上の服



「脱ぐ」が先にすることです。

腕を引いて脱ぐ方法が1～2歳の子どもにはわかり易く、自分でできる事なので、腕が通り易い幅にしましょう。

(うでが)でらん!!



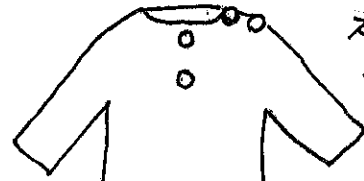
脱ぐ時

キャー



着る時

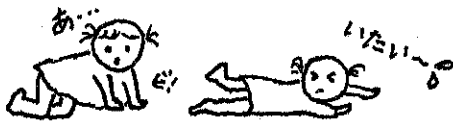
(うでを)だしてー!



スナップ付きがおすすめです

ゆったり

ご注意! Aラインの服は、かわいいけど危険が多いです。



さくらんぼリズムやホールでのサーキット滑り台・階段

ズボン



「はく」ときのことを考えると…裾幅は、ややゆったりが、はき易いです。



裾幅が長い場合は折り上げて縫って下さい



ボタンやファスナーがないものにしましょう。自分で脱げずにトイレに間に合わなくてがっかりしてしまいます。

ポリエステルがタタイ物は肌あせするので綿がめいにしましょう。

防寒着



ベストを調整衣服としてカーディガンの代わりに着ます。セーターの代わりに綿が多めのトレーナーにしましょう。ジャンパーは、袖が長すぎないよう長い場合は、折り上げて縫い留めて下さい。

ご注意! フードの服は、フードがひっかって息ができなくなる危険があります。